

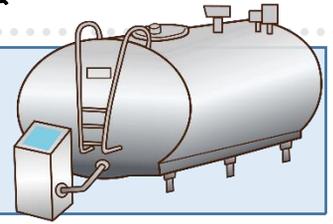
# 家畜衛生だより

From 中央家保 牛用

中央家畜保健衛生所・中央動物防疫協議会  
〒262-0011 千葉市花見川区三角町656  
Tel:043-250-4141 (夜間・休日対応)  
Fax:043-286-0090  
(公社)千葉県畜産協会



## 牛ウイルス性下痢 (BVD) バルク乳検査のお知らせ



BVD清浄化のため、今年度もバルク乳検査を実施します。

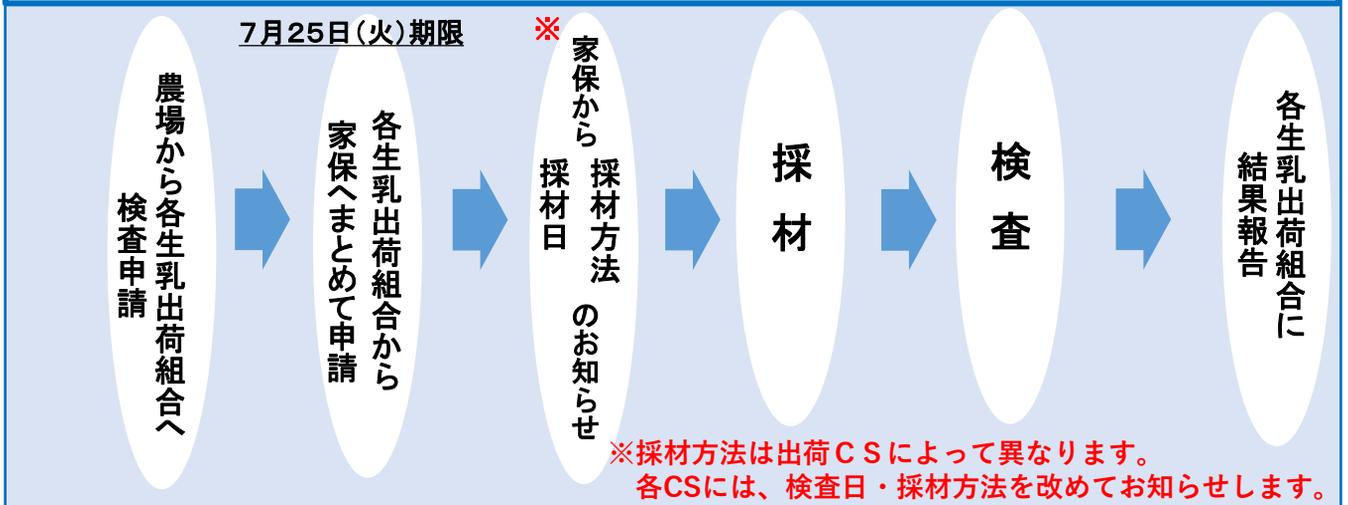
希望の有無を所属の**生乳出荷組合**へ回答してください。

- ◇申込方法:所属している酪農農業協同組合または農業協同組合へ希望調査の用紙を提出
- ◇検査回数:1回実施(8月予定)
- ◇検査料金:無料

**7月25日(火)が組合から家保への報告期限となっておりますので、お早めに御回答をお願いします。**

※組合に所属していない場合には、中央家畜保健衛生所に申請してください。

### 検査の流れ



- ・ バルク乳検査は搾乳牛のみのスクリーニング検査です。
- ・ 乾乳牛や育成牛の検査はできません。期間を空けて2回目の検査を行うことがスクリーニング検査としては望ましいです。  
※2回目の検査をする場合、検査機関は下記のとおりです(有料)。
  - ①民間検査会社(日本動物特殊診断(株)、(株)家畜健康管理HALC、全農クリニックセンター 他)
  - ②家畜保健衛生所(検査結果判明まで1~2週間程度要する場合があります)
- ・ 乾乳牛、育成牛及び子牛について、BVD検査を希望する場合、中央家畜保健衛生所まで御相談ください。(個体検査は有料です。)

千葉県中央家畜保健衛生所

TEL. 043-250-4141 (夜間・休日転送)

FAX. 043-286-0090

# (参考)BVDバルク乳検査の流れ

## 1 検査希望調査

農場から所属する生乳出荷組合へ希望の有無を連絡



生乳出荷組合が希望農場を取りまとめて家畜保健衛生所へ申請

## 2 バルク乳検査【無料】

令和5年は、8月中に1回実施予定

※バルク乳の採材方法・日時は、出荷先クーラーステーションにより異なりますので、詳細が決まり次第お知らせします。

バルク乳陽性 となった場合



## 3 清浄性確認検査

採血あるいは耳片採取による全頭検査【無料】

陽性牛



3週間以上の間隔をあけ再検査



2回目陽性



PI牛

～PI牛が確認された場合、以下の清浄化計画を実施～

- ・PI牛の自主的とう汰（※と畜場・市場への出荷は×）
- ・全飼養牛のPI牛確認検査  
→陽性牛は3週間間隔をあけ、再度検査を行いPI牛の判定
- ・新生子牛に追跡検査（10か月間）

# バルク乳検査希望調査

氏名 \_\_\_\_\_

- ・ 希 望 す る                      ・ 希 望 し な い

バルク乳を用いたBVD検査を希望する場合は下記の項目に記入してください。

記 入 欄

⇒農場名

⇒農場住所

⇒出荷先

ケラーステーション

⇒連絡先

TEL :

FAX :

【提出先】

所属の生乳出荷団体へ送付してください

